

# 東松山の散歩道（11コース）

美しい自然・歴史遺跡・文化財・寺社を身近に体感できる散歩道

## 第15期 国際・文化学部課題研究C班



### 個人紹介

関根 孝之	栢 太津義	飯島 綾子	浅川 静雄	手塚 京子	本間 啓子	上野 進	石橋 路子	宮原 敏雄
		鈴木 登起			坂口トシ子	市川 和		矢島 富江

---

リーダー : 栢 太津義      サブリーダー : 浅川 静雄

# 目 次

## 1 はじめに

- (1) テーマ選定理由
- (2) 活動方針
- (3) 活動経過

## 2 東松山の散歩道紹介 11コース

- (1) 高坂地区の自然と歴史と寺院を廻る散歩道
- (2) 高坂ニュータウンの桜を満喫する散歩道
- (3) 夢灯路・趣のある散歩道
- (4) 物見山のつつじ祭りと市民の森散策
- (5) 湧水のある身近な散歩道
- (6) 歴史探訪 松山城跡と百穴を訪ねる散歩道
- (7) 川堤と岩鼻運動公園を訪ねる散歩道
- (8) 小説「天の園」の舞台を訪ねる散歩道
- (9) くらかけ清流の郷と近隣の寺社を訪ねる散歩道
- (10) 高坂七清水（ななしみず）を廻る散歩道
- (11) 岩殿観音灯籠（とうろう）祭り

## 1 はじめに

### (1) テーマ選定理由

東松山には身近な所に美しい自然・歴史遺跡・文化財・寺社が数多くあります。これらを体感できる散歩道を提案したら喜んで頂けるのではと考えました。シニアの方がお孫さん連れで歩ける散歩道から、健脚自慢の方の期待にも添える散歩道を紹介し、実際に歩いて頂くことで健康増進が図られればと思います。そして多くの市民の皆様が歩いて体感されることで、郷土の宝である景観や文化財・歴史遺跡等を次代に残していこうと思って頂ければ、意義のある提案になると考え、『東松山の散歩道（11コース）』をテーマに選定いたしました。本来ならば、市全体を見渡した上での散歩道の提案が王道ですが、あえて人気・有名順にこだわらず「身近な散歩道」「気軽に繰り返し日常歩ける散歩道」、そして歩く時季や日にちにこだわり、散歩道のベストシーズンを提起しております。

### (2) 活動方針

- ① 班員は提案の11コースを可能な限り踏破の努力をする。
- ② 役割分担の上、和気あいあい活動する。
- ③ 単なる道案内にならないようにコース別にベストの散策時季を提案する。

### (3) 活動経過

- ① 13名の班員がテーマのもとに集合、ところが左右を見渡してもパソコンの熟練者がいないことが判明し、先行き不安の船出となる。
- ② パソコンやパワーポイントは「学内のクラブや学外の講習を受けて、できる限り自力で頑張りましょう。」と二人の女性班員から申し出があり、有難く了承した。
- ③ パソコン問題に何とか見通しをつけ、後は体力勝負、早春から盛夏にかけ11コースを散策。ある時は手製の弁当をひろげて団欒。ある時はスタートから左手にワンカップ。雨で行く手を阻まれたこともありました。
- ④ 活動内容を以下に記載致します。11コースの合計歩数は個人差が少々ありますが85,000～90,000歩になりました。

### 活動記録

	月 日	活 動 内 容	備 考
1	2月8日	テーマ（東松山の散歩道）の選定と役割分担	第1回会議
2	2月22日	コースの選定 散歩道11コースを決定	第2回会議
3	3月7日	3月～8月の間でコースを歩く計画立案	第3回会議
4	3月22日	(1) 高坂地区の自然と歴史と寺院を廻る散歩道	参加10名
5	3月29日	(2) 高坂ニュータウンの桜を満喫する散歩道	参加10名
6	4月1日	(3) 夢灯路・趣のある散歩道	参加11名
7	4月22日	(4) 物見山のつつじ祭りと市民の森散策	参加6名
8	5月3日	(5) 湧水のある身近な散歩道 (6) 歴史探訪 松山城跡と百穴を訪ねる散歩道	参加12名 参加12名
9	5月25日	(7) 川堤と岩鼻運動公園を訪ねる散歩道	参加7名
10	5月31日	これまでの活動点検とこれからに付いて意見交換	第4回会議
11	6月6日	(8) 小説「天の園」の舞台を訪ねる散歩道	参加11名
12	6月21日	これからの予定再確認と文責者の決定	第5回会議
13	6月28日	(9) くらかけ清流の郷と近隣の寺社を訪ねる散歩道	参加13名
14	7月12日	(10) 高坂七清水（ななしみず）を廻る散歩道	参加11名
15	8月9日	(11) 岩殿観音灯籠（とうろう）祭り	参加10名
16	9月13日	課題研究の中間点検	第6回会議
17	10月11日	課題研究の中間点検	第7回会議
18	10月31日	本文内容について全員で点検実施	第8回会議
19	11月15日	課題研究本文完成 発表用、パワーポイント作成に入る	第9回会議

## 2 東松山の散歩道紹介 1 1 コース

### (1) 高坂地区の自然と歴史と寺院を廻る散歩道

- 1 コース 高坂駅西口起点→彫刻通り→常安寺・米山薬師→足利基氏の墨跡→阿弥陀堂跡・鳴かすの池・板石塔婆→谷津田→岩殿参道→岩殿観音→物見山→平和資料館終点
- 2 所要時間と歩数 1時間30分～2時間 約10,000歩
- 3 休息スポット 鳴かすの池・物見山の東屋（あずまや）・平和資料館休息室等
- 4 手洗い場所 高坂駅・鳴かすの池・物見山下・平和資料館等
- 5 散策お勧め時季 3月下旬～5月上旬

#### 散策案内

##### (1) 梶田博士顕彰碑と高坂彫刻プロムナード

高坂駅西口には、平成27年にノーベル賞を受賞された梶田博士を顕彰する記念碑が建立され新名所が一つ増えました。ここから西へ彫刻通りを歩き始めます。約1キロの間に彫刻家高田博厚氏作のブロンズ像32体が設置してあります。1986年（昭和61年）の設置から30年が経過するも、町の景観になじみ、適宜メンテナンスされ良好な状態で観賞できます。



常安寺

##### (2) 常安寺・米山（よねやま）薬師

正式には医王山瑠璃光院常安寺（天台宗）と言い、昭和24年～27年にかけて現在地に移転してきたそうです。境内には早咲きや染井吉野などの桜の木があり開花時期の景観は素晴らしく、静かなたたずまいの本堂や薬師堂を訪れる人の目を楽しませてくれます。



##### (3) 足利基氏の墨跡

1362年、宇都宮氏の一族・下野（栃木県）の豪族・芳賀伊賀守高貞入道禅可が反乱を起こした「岩殿山合戦」の際の足利基氏の本陣跡。基氏は長期滞在せず、下野に進軍したので館跡でなく墨跡とされました。墨跡はゴルフ場の所有地に有り、雑木と藪に覆われ判りにくくなっています。今後、史跡であれば墨跡や物見台が判別できるよう整備を期待します。



弁天堂

(4) 阿弥陀堂跡・鳴かずの池・板石塔婆

① 阿弥陀堂は、鳴かずの池の北側（現在の東屋の辺り）にあったと言われています。

② 鳴かずの池は坂上田村麻呂の悪竜退治の伝説（竜の首を埋めたので蛙が恐れて住みつかなくなった）がありますが、干ばつ対策の貯め池として利用されたのでしょうか。

③ 板石塔婆、高さ 260 cm・幅 58 cm・厚さ 8.5 cm で市内 2 番目の大きさだと言います。応安元年（1368年）戊申八月二日庵主朗明・明超上人との文字が明瞭に見られます。650年の年月を超えてたたずむ塔婆に歴史を手触りする醍醐味が味わえます。墓地の中にありますので、地域の方への十分な配慮をした行動が求められます。（ここの東屋で一休みをお勧めします。）

④ 榎の大木、2009年東松山市の名木に指定され幹周りは3メートル程あります。

(5) 谷津田～岩殿観音参道～岩殿観音～物見山～平和資料館

① 昨今休耕田が多くなり、谷津田の風景がいつまで残るか心配もあります。

② 岩殿観音への参道を進めば、両サイドの民家に昔の屋号が掲示され門前町の賑わいが偲べれます。120段の階段を上がり、観音様に詣で、物見山まで一汗かいて、平和資料館で一休みして大東文化大近くのバス停から高坂駅へ帰ります。



## (2) 高坂ニュータウンの桜を満喫する散歩道

- 1 コース 高坂丘陵市民活動センター起点→松風公園横→交番前→白山中下→はにわの丘→桜山小横→千年谷公園→山の辺橋→比企の道→松風公園終点
- 2 所要時間と歩数 ゆっくり歩いて1時間位 歩数 5,500～6,000歩
- 3 ベストシーズン 桜の花の頃
- 4 手洗い場所 高坂丘陵市民活動センター・千年谷公園・松風公園

## 散策案内

- (1) 高坂駅西口から東京電機大学本館前行きのバスに乗り「虹の橋」停留所で下車します。
- (2) バス停の前が高坂丘陵市民活動センターです。(車の方はセンター駐車場の利用も可能)
- (3) 高坂丘陵市民活動センターから横断歩道を渡ると市指定樹木の多行松(タギョウショウ)があります。
- (4) 松風公園を左横に見ながら2分も歩けば交番があります。
- (5) 交番を右折すると白山中学校、その下から桜並木が始まります。満開時はさながら花のトンネルの感があります。
- (6) 桜山小を右手に見て直進し、つきあたりを右折して2~3分で、はにわの丘です。古代人の住居跡や、はにわの遺構が市の指定史跡として整備されております。
- (7) 桜山小まで引き返し、今度は小学校を左に見て歩けば道なりに桜並木が続きます。信号を渡り閑静な住宅街を暫く歩いて右折すれば関越自動車道をまたぐ橋が見えます。
- (8) このまま直進して旧緑山小学校(現在は大東文化大学)まで来ると白い大きな橋・山の辺橋が姿を見せます。
- (9) 橋を渡りながら、右下に千年谷公園を眺めつつ比企の道と名付けられた広い歩道を歩いてつきあたりが終点の松風公園です。帰路、活動センターまで4~5分の距離です。

※ 当コースは桜が満開の時季の散策をお勧めします。29年度は4月5日~10日が満開でした。



## 情報あれこれ

- ① 紹介のコース途上には桜の木が350本以上あると思います。本数を数えてみるのも一興かと思います。
- ② 松風公園には鉄分を多く含んだ清水が湧き、赤く変色した小川も一見の価値ありお勧めです。ここでは蛍の保護を行い観賞の夕べ(29



年度は7月8日～9日)開催されました。

- ③ コース途上や近隣に可愛い公園や素敵な名前の橋が多くあります。はにわの丘・ゆすらうめ公園・やまもも公園・なつめ公園・かきの木公園・くりの実公園・あんず公園・中丸緑地・風の橋・山の辺橋・松の木橋・虹の橋などです。
- ④ 松風公園や千年谷公園は諸設備も良く広いので、仲間同士での花見の宴や家族・お孫さんとの遊び場として最適です。より多くの人に知ってもらい、利用していただく価値があると思います。

### (3) 夢灯路・趣のある散歩道

- 1 コース 上沼公園起点→松山神社参道→八雲神社→日枝神社→松山神社→浅間神社→大鳥神社→中央会場(東松山市文書庫前広場)→下沼公園終点
- 2 所要時間と歩数 30分～1時間30分 歩数 3,500～7,000歩
- 3 ベストシーズン 4月第1土・日曜日(夢灯路)  
桜の花の咲いているころ、又は通年毎朝・夕方や短時間での散歩コース
- 4 休息スポット ベンチ・手洗いの場所 上沼公園・下沼公園等

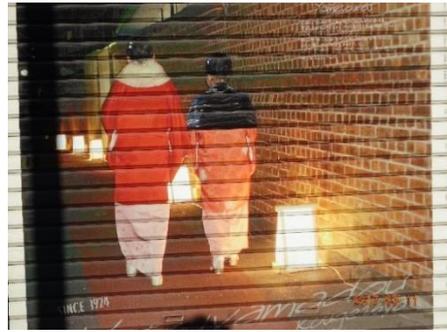
#### 散策案内

- (1) 夢灯路は、桜が咲き誇る上沼公園(男沼)と下沼公園(女沼)を結ぶ1.2kmの夢小路に約1,500基の灯ろうを灯して5万人の人出で賑わいます。男沼(上沼)の松山神社と女沼(下沼)の弁天様にお参りすると夢・恋の願いが叶うという「女男沼」哀話をもとにした伝説があります。灯ろうでライトアップされた枝垂れ桜が水面に映る風景は幻想的です。
- (2) さくらで賑わう上沼公園を左折して上り坂を上ると八雲神社社殿の檜の豪華絢爛たる彫刻で神話の世界に引き込まれていきます。
- (3) 八雲神社の坂を下りて左側に「お産の神様」とも呼ばれている「日枝神社」があります。
- (4) 樹齢200年ぐらいの樹木が茂る氷川の杜に包まれた松山の天王様(松山神社)・



商売の神様である大鳥神社の酉の市(お酉さま)。7月14日の浅間さま(初山)がある浅間(せんげん)神社があります。

(5) 松山神社を出て坂道を登ると松山堂工芸社付近には、「梶(うだつ)と夢灯ろうの灯かりに映える女二人」「ボタン」などシャッターアート・コンテスト作品を鑑賞することができます。



(6) 明治時代の歓楽街の面影が残る明治時代の判取り帳が飾られている老舗の嶋屋酒屋。現存する最古の鉄筋コンクリート造りの「元八十五銀行・元武州銀行」「埼玉りそな銀行跡地の東松山市文書庫前広場。レンガ造りの「梶(うだつ)」が見られる燃料の津乃国屋などを見て歩くことができます。



(7) 11月から4月までの間に早咲きする桜の木と柑橘類・チェリーセージ・隅田川やお多福・十二単衣の紫陽花など彩(いろいろ)のある花の競演を楽しむことができます。

(8) 香りがプーンと漂う逸品の味・焼き鳥屋の前を通り、堂々とした岩崎家の裏門を移築した山門がある福聚寺の前を通って、下沼公園に入って弁天様を拝むことができます。風情がある憩いの場を楽しむことができます。



上沼公園(男沼)



下沼公園(女沼)

#### (4) 物見山のつつじ祭りと市民の森散策

- |           |   |
|-----------|---|
| 1 コース     | 物見山山頂起点→市民の森駐車場(入口)→市民の森→谷津田→入山沼→市民の森駐車場(入口) 終点 |
| 2 所要時間と歩数 | ゆっくり歩いて2時間位 歩数 約10,000歩                         |
| 3 ベストシーズン | 新緑の季節 4月下旬～5月上旬<br>※物見山つつじ祭り～例年4月20日頃予定         |
| 4 手洗い場所   | 物見山階段下(2か所)・市民の森東屋(あずまや)                        |

## 散策案内

- (1) 高坂駅西口から鳩山ニュータウン行バス（2番乗車口）に乗り、「大東文化大学前」停留所で下車し、徒歩5分で着きます。
- (2) バス停から山頂への道は整備されており、周囲に「躑躅（つつじ）」が植えられ、春には、赤、ピンク、白など色々な花が咲き誇り素晴らしい風景です。
- (3) 物見山山頂から下り、北側に隣接する市民の森駐車場へ向かい、公園散策路入口より、雑木林の中へ進みます。林の中は空気がきれいで涼しく、周りの景色が一変し素晴らしいです。
- (4) 散策園路に沿って、しばらく歩くと休憩場所の東屋（あずまや）があります。手洗い場所やベンチ・椅子もあり昼食を食べる事もできます。
- (5) 休憩後、大きな木々が林立する森の中を、尾根伝いに歩きます。少し下ると「ため池」があり水を利用した谷津田に出ます。
- (6) さらに進み、ため池「入山沼」を経由して再び市民の森に入ります。園路の坂道を上り、しばらく歩くと休憩所の東屋に戻ります。休憩後出口の市民の森駐車場を目指します。
- (7) 市民の森駐車場より県道を歩いて、「大東文化大学前」のバス停より高坂駅西口行バスに乗車すると約10分で高坂駅西口に到着します。



### 絶景の眺望と森林浴が身近で楽しめます。

- ① 物見山山頂（標高135m）から東側の眺望、高坂駅周辺や遠くに関東平野が望めます。公園では4月下旬から5月上旬にかけて躑躅がきれいに咲き、物見山つつじ祭りが毎年4月20日頃開催され賑わっています。
- ② 市民の森は、高坂駅西口より西方2kmに位置し、特に散策休養施設で園路や東屋が整備され、雑木林を自然そのままに残しております。また若い人から年配の人まで余暇を利用し、身近な場所で自然に触れ森林浴もできる楽しい公園で、



ウォーキングにも最適です。

- ③ 物見山・市民の森公園に隣接して、岩殿観音（坂東札所10番正法寺）があります。1300年の歴史を持つ古刹で茅葺の鐘楼などが有名です。



## (5) 湧水のある身近な散歩道

- 1 コース 下沼公園（市立図書館）起点→巡礼道坂道→清正公→神明会館→俗称「へび沼」→用水（鯉等）・湧水→五領沼公園→柏崎緑地→五領南児童公園→パークタウン五領バス停留所（発着所）終点
- 2 所要時間と歩数 ゆっくり歩いて1時間位 歩数 6,000～6,500歩
- 3 ベストシーズン 年中可能です。特に散歩時間帯 … 暑くない朝方や夕方
- 4 手洗い場所 下沼公園・市立図書館・五領沼公園
- 5 特徴 市街地の中なので身近で気軽に歩ける散歩道です。

### 散策案内

- (1) 市立図書館南側の坂道（巡礼道）を上り、407号を坂戸方面に向い、清正公を巡った後、神明歩道橋を左折し神明会館下まで歩きます。

巡礼道は松本町に下る坂道で江戸時代中頃、観音信仰が盛んで岩殿正法寺から吉見安楽寺へ行く途中の坂道で巡礼親子が病死したと伝えられています。

清正公には上田朝直氏（松山城主）が1571年一族や将兵の冥福を祈り建立した青石塔婆があります。

- (2) 神明会館下を南方向に歩き、俗称「へび沼」・用水（鯉等）・湧水を見て五領沼公園まで歩き、そこで市野川沖積地に舌状に張り出した松山台地の付け根部分を柏崎台地北に沿って歩きます。特に沼から流れ出た澄んだ水の用水路が竹で仕切ら



れて、その深みに鯉・緋鯉・鮒等が自由に泳いでいます。また台地側斜面より多量の「湧水」が用水に流れ落ちている大変に珍しい場所があります。

五領沼公園はきちんと沼を中心に整備されていて、子供の遊戯施設や遊び場そしてベンチ等のある休憩場所もあります。沼の周囲は緑が多くすり鉢状の広い公園もあり散歩途中での絶好の休憩場所として利用できます。



- (3) 五領沼公園から柏崎緑地・五領南児童公園を経て終点パークタウンバス停（東松山駅行きバス発着所）に到着します。

五領沼公園から東へ少し歩くと松山台地斜面の「柏崎緑地」があります。柏崎緑地周辺には、古墳時代の「五領遺跡跡（4世紀）」があり5月から6月にかけて躑躅（つつじ）やあじさいの花が見事に咲き、見頃になります。また緑地斜面の道を少し上ると標高も高く頂上には東屋もあります。頂上から北西・東側にかけて市街地一帯・松山城址・武蔵丘短大が一望できる絶景ポイントです。



※ 交通アクセス … パークタウン五領バス停留所から東松山駅行きバスが有ります。

- ① 日中は1時間に3本程度
- ② 料金 … 東松山駅まで180円 約10分

## (6) 歴史探訪 松山城跡と百穴を訪ねる散歩道

- 1 コース 下沼公園・市立図書館起点→松山市民活動センター→市野川橋→松山城跡→百穴→（巨木タブの木）→妙賢寺→旧釘要商店跡（公園）→下沼公園・市立図書館終点
- 2 所要時間と歩数 ゆっくり歩いて約2時間 歩数 約10,000歩
- 3 ベストシーズン 新緑の季節4月下旬～5月上旬
- 4 手洗い場所 下沼公園・市立図書館・松山市民活動センター・百穴

### 散策案内

- (1) 市立図書館前よりあじさい小路を抜け、県道を鴻巣方面に向けて歩き、松山市民活動センター・市野川橋を経て松山城跡入口に着きます。

あじさい小路は散歩専用歩道で小川に沿って「つるの広場」まで、あじさい

や藤・躑躅（つつじ）など植えられ、緑豊かで気持ちがなごみます。

- (2) 城跡入口より本丸跡を目指し、急な坂道を約10分弱登り、頂上部にて本曲輪跡・松山城址碑・空堀跡等を見ることができます。帰りは北側のやや急な坂道を下って根古谷口に出て、岩室観音堂を見て百穴に着きます。

松山城跡は往時の面影があり、頂上部からの眺望は天気さえ良ければ木々の間から東松山市街地が眼下に良く見えます。ただ松山城跡一帯は未整備なため、上り道や頂上部は雑草が茂り滑りやすいので梅雨時や雨の日に訪ねるのは避けたい。

- (3) 吉見百穴は地元では有名な観光地です。古墳時代末期の横穴墓で丘陵の斜面を堀削し墓としたもの。横穴数は現在…219確認。
- (4) 市野川橋から県道を松山市街地より松本町に向けて歩き、道路沿いの北側・小川邸タブの木（市指定名木・樹齢350年）を見ます。巨木の前に立つと、皆一様に圧倒されるような不思議な力強さを感じます。

さらに妙賢寺（日蓮宗）や道路元標（旧釘要商店跡）を訪ねた後、日野屋商店（日本酒蔵元…「敷島盛」）の通りを、市民福祉センター（ソーラーナ）西側に進み、終点市立図書館に着きます。ただ道路は歩道がないので狭く、交通事故に注意して歩きます。

妙賢寺は鎌倉時代末期からの古刹で、上田氏（松山城主）と縁の深い寺で1550年寄進した「十界曼荼羅（市指定文化財）」があり、東松山の古い町は当寺周辺を中心に栄えてきたと言われていています。

道路元標は、大正時代に市町村を通る主要な道路同士の交差点に設置された。現在は1952年道路法改正により、道路の起終点は道路元標と無関係に決められています。



岩室観

百穴

小川邸タブの木

妙賢寺

## (7) 川堤と岩鼻運動公園を訪ねる散歩道

- 1 コース 下沼公園・市立図書館起点→あじさい小路→松山市民活動センター→市野川橋→市野川川堤（百穴側）を北へ→不動橋→菅原神社→岩鼻運動公園→岩鼻歩道橋→きらめき市民大学西側道→一本松橋→上沼公園・八雲神社→市立図書館終点
- 2 所要時間と歩数 ゆっくり歩いて約2時間 歩数 13,000 歩
- 3 ベストシーズン 新緑の季節 3月下旬～5月上旬
- 4 手洗い場所 下沼公園・市立図書館・松山市民活動センター・百穴・コンビニ・岩鼻歩道橋(両側)・上沼公園等
- 5 特色
  - (1) 市野川の河川敷を歩き、広々とした空や木々など周りの自然の景観を楽しみながら、変化に触れられる面白いコースです。
  - (2) 岩鼻運動公園内の雑木林を散策し森林浴ができます。また健康維持のウォーキングにも最適なコースです。

### 散策案内

- (1) 市立図書館（下沼）から出発し、あじさい小路、つるの広場、松山市民活動センターを経て市野川橋を渡り百穴前の川堤を上流に向け不動橋まで歩きます。特に川堤を歩いて行き、先を眺めると川沿いに視野が大きく開け小高い台地側の斜面には新緑の木々が連なっており、時々「うぐいす」等野鳥の鳴き声も聞こえます。一方市野川河川敷の雑草がたくましく生い茂り、川筋 … 市野川と滑川の合流地点も遠くに見え、また川面をわたる風も心地よく元気に楽しく歩ける散歩道です。
- (2) 不動橋から菅原神社・きらめき市民大学農園クラブ農場を経て岩鼻運動公園に進みます。公園への入口が少々分かりづらいですが、雑木林や桜がきちんと手入れされ、また芝生の広場も広く森林浴が十分に楽しめる素晴らしい公園です。さらに公園北側には立派な陸上競技場やサッカー場が整備されています。また公園内には休憩所（トイレ等）も整備されています。

菅原神社は学問の神 … 菅原道真公を祀った神社で狛犬（こまいぬ）が「牛」で知られてい



菅原神社

ます。境内には古墳（墳丘）があります。

- (3) 国道407号岩鼻歩道橋を渡り中原野球場・テニスコート横を横切り、きらめき市民大学西側側道・野球場南側を歩いて市野川の一本松橋を渡り上沼公園に着きます。休憩所の東屋の近くにはトイレも有ります。
- (4) 上沼公園より八雲神社を抜けて終点・市立図書館（下沼公園）に着きます。



## (8) 小説「天の園」の舞台を訪ねる散歩道

- 1 コース 唐子中央公園起点→詩碑の広場→唐子神社（お諏訪様）→馬場家跡→馬場家墓→花の広場→篠藪の道→榎の大木・青ん淵（向かい側に水門・水車跡）→稲荷橋（おとうか橋）→徳田医院跡→高本稲荷→長慶寺→神戸耕地→神戸大橋→唐子中央公園→唐子市民活動センター終点
- 2 所要時間と歩数 全行程約7km 歩数 約11,000歩  
(ゆっくり見学しながら歩き休憩時間を含んで2時間40分)
- 3 ベストシーズン 3月～5月
- 4 手洗い場所 唐子中央公園・唐子市民活動センター
- 5 散策用地図 ハートピアまちづくり協議会と唐子市民活動センター作成の「天の園ぶらりさんぽ」が便利で活動センターにあります。

### 散策案内

小説「天の園」は打木村治の自伝的物語です。保少年が小学1年～6年まで唐子の美しい自然・家族・友人・先生・大人たちとの関係を通して成長していく様が描かれています。時代背景としては大正初期ころの物語ですが、読み継がれているのは家族の愛・友達との友情・先生や大人たちの子供への適切な導きなどに普遍性があり、また唐子地区は、当時を偲ばせる自然が今も残っているからだと思います。

- (1) 唐子中央公園 詩碑の広場 保少年の母の名言「景色でおなかのくちくなる子に育てます」を観



賞してここから出発です。

- (2) **唐子神社** 小説ではお諏訪様。今はいくつかの神社が合祀されていますが、昔は小学校も近くにあり子供たちの良い遊び場で、祭りも賑やかにとりおこなわれ村人の心の拠り所であったようです。
- (3) **馬場家跡** 現在は他者の住宅地になっていますが、保少年の育った頃はお代官屋敷とよばれる広い屋敷で小学校の建て替えの一時期、教室としても使用されたと書かれています。
- (4) **花の広場** 水道庁舎を過ぎ篠藪の道に入ります。都幾川に沿って篠藪の小道が作られていて、途中に大榎が川にせり出してそびえています。保少年の冒険の場所、青ん淵、対岸には水門・水車の跡などがあります。
- (5) **おとうか橋と高本稻荷** 川向うの徳田医院に行った帰り狐に化かされたのが、おとうか橋の近辺です。徳田医院の門柱は現在も残っていて見ることができます。
- (6) **長慶寺** この寺には中武蔵寅薬師が祀られています。忍藩の士族が住職となり寺が開かれたと言われています。本堂の中の欄間の彫刻は五色彩で彩られていました。医学の発達していない時代は薬師様に病氣平癒を願っておりましたが、今は心の拠り所として信仰されています。
- (7) 活動センターで休息し、この行程を終了としました。



あなたも「天の園」を読んでみませんか。

日本三大児童文学とも言われている天の園(全6巻)は偕成社文庫より発売されております。(各巻1,080円)

市の図書館でも貸し出しておりますので是非ご一読を。

## (9) くらかけ清流の郷と近隣の寺社を訪ねる散歩道

- 1 コース 健康増進センター第2駐車場起点→くらかけ清流の郷→妙昌寺→神戸神社→健康増進センター終点
- 2 所要時間と歩数 1時間15分(休憩時間含む) 歩数 6,500歩
- 3 ベストシーズン 夏の川遊びとバーベキュー(営業期間4月1日~11月30日)
- 4 手洗い場所 健康増進センター・くらかけ清流の郷

## 散策案内

- (1) **くらかけ清流の郷** 夏になれば川遊びの場として人気のスポットでしたが、清流と景観をそのままに残して下記の施設が設けられ、更に充実した市民の憩いの場となりました。

- ① 河原エリア（自由にバーベキューが楽しめます）
- ② 飛び石（子供の遊び場）
- ③ 流し場
- ④ 森林エリア（常設テーブルの設置）

※ ここではバーベキューを楽しむ事をお勧めします。（お腹が満ちたら近隣散策です。）



- (2) **妙昌寺** お寺のホームページによれば、弘安4年（1281年）10月に日仙聖人が開山、山号を青鳥山・寺号は妙昌寺と称し、年月を経て天文年歴（1532～1554年）に至り神戸村写永に該寺を移転、その後元和4年（1618年）本村字山王に移転し今に在地とあります。

- ① 日蓮供養板石塔婆は県の文化財に指定され貞和2年（1346年）建立されたもので歴史の息吹を感じます。
- ② 日蓮聖人御尊像（市指定文化財彫刻）
- ③ 幹周り2メートルの百日紅（サルスベリ）は市指定の名木です。



- (3) **神戸神社** 獅子舞の行われる神社です。例年7月24日・25日に近い土曜と日曜日に開催され、太鼓の内側に「寛政3年（1791年）6月吉日、太鼓屋三左衛門」と墨書きされていることから江戸時代後期には祭りが行われていたことが判ります。獅子舞に興味がある方は市のホームページで詳細且つ判り易く解説をしていますのでご覧ください。



神戸神社

普段は静かな佇まいの神社ですので一度は祭りの時に訪問を計画されてはいかがでしょうか。

- (4) **健康増進センター** 市民の健康増進と世代間交流を目的に2000年3月に竣工、トレーニングルーム・多目的ルーム・浴室などが整備されております。午前9時から午後9時30分までの開館。市内在住のシニア（60歳以上）の方は1回の利用料が100円と安く、未体験の方は是非1度訪問され施設の体

験をお勧め致します。

所在地 : 東松山市神戸885番地1 電話 (0493) 31-2660

## (10) 高坂七清水 (ななしみず) を廻る散歩道

- 1 コース 高坂駅東口起点→高済寺下の清水→七清水せせらぎ緑道→東光院下の清水→折本山緑地→遊水池→観音下の清水→大下の清水→中形の清水→寺下の清水→宮鼻の清水→ピオニウォーク終点 (高坂駅までバス利用)
- 2 所要時間と歩数 清水を愛でながらゆっくり歩いて2時間30分程度 約9,000歩
- 3 ベストシーズン 春・秋
- 4 手洗い場所 高坂駅 大型商業施設

### 散策案内

#### (1) 高済寺下の清水・東光院下の清水

高済寺下の清水へは高坂駅から歩いて約10～12分、最初の清水とご対面です。ここから七清水せせらぎ緑道を5～6分歩くと東光院下の清水があり、夏には蛍の乱舞に遭遇することもあるそうです。(運が良ければとのことですが・・・)



#### (2) 折本山緑地

東光院から東に向かって国道407号(高坂神社裏交差点)を越えて樹林帯に入ります。緑地内には東屋(あずまや)もあり、真夏でも林を吹き抜ける風は涼しく一息つけるスポットとなっています。

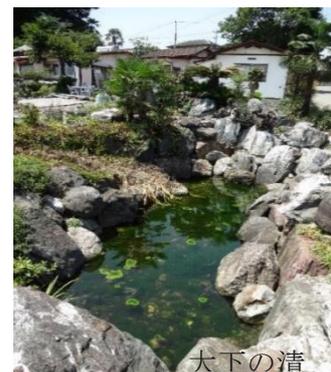


#### (3) 観音下の清水

折本山緑地を降り、遊水池を左に見て歩けば世明寿寺崖下の道路脇に観音下の清水があります。苔むした手掘の清水は市指定の天然記念物になっております。

#### (4) 大下の清水・中形の清水・寺下の清水・宮鼻の清水

4つの清水は隣接(400メートル以内)しており、ホテイアオイが咲く大下の清水・くりから不動尊が守る寺下の清水・そして湧水量が一番多い宮鼻の清水は野菜の洗浄などに今日でも活用されています。鯉・鮒・金魚が飼われている清水もあり目を楽しませてくれます。ここからピオニウォークまで地図を見ながらショ



ートカットで帰りましょう。



### 七清水散策途上にある世明寿寺のご紹介

世明寿寺（東松山市正代 755-1）は曹洞宗の寺院で1653年の開山、お寺の案内によれば「世の中を明るく幸せにしたい」との願いから名づけられたとあります。比企西国三十三番札所十七番のお寺です。

それ以前の南北朝から千手観音堂がありひろく民衆に信仰されていたようです。千手観音像・二十八部衆は市指定文化財となっており、千手観音像は平安時代の技法を取り入れた室町期の作りとされ、一木つくりで総高182cmです。この観音様は二十八部衆・風神・雷神、計30体の従者に守られています。歴史好きの方・寺院に興味のある方には是非立ち寄りをお勧めします。



## (1 1) 岩殿観音灯籠 (とうろう) 祭り

### 1 コース

#### (1) 高坂駅西口からバス利用の場合

鳩山ニュータウン行 約7分 … こども動物自然公園下車岩殿観音まで  
徒歩約20分 (約1,800歩)

#### (2) 高坂駅西口から歩きの場合

徒歩約3km 約45分 … 約4,000歩

高坂駅起点→西本宿交差点→足利基氏墨跡入口→足利基氏墨跡→鳴かすの池  
(弁天沼) →惣門橋 (門前町入口)

### 2 祭りの実施日 8月9日 (宵山 8月8日)

### 3 四万六千日 (しまんろくせんにち) の縁日

観音信仰 (観世音菩薩) のうち、特に多くの功德が得られる日のことで門前町の各戸が灯籠を奉納します。四万六千日とは、米の一升が4万6千粒にあたり1升と一生をかけたと言われ、四万六千日はおよそ126年に相当し人の寿命の限界とも言われていて、この日に参詣すると四万六千日参詣したと同じ功德があるとされています。

真夏の夕べにろうそくの光でうかびあがる幻想的な灯籠は、歴史ある岩殿に別天地を造り出し、訪れた人を幽玄の世界へといざなっています。

また、門前町の軒先には200を超える灯籠に子供たちの動植物の絵や願い事等が描かれていて心を和ませてくれます。

### 4 近年、門前町の各戸の軒先に以前の屋号が掛けられました。地域の方が歴史を継承していく心意気が感じられます。



## ウォーキングセンター活用のお勧め

〒355-0014 東松山市松本町1-9-37 ☎ 0493-23-9090

市が作成した「東松山ふるさと自然のみち」がガイドブックとして最適です。全7コース(7枚)の地図で提案の東松山の散歩道11コースを迷うことなく楽しく歩けます。最後にベストシーズンに散策され、各コースの素晴らしさを体感下さい。これを機会に、健康増進と史跡・文化財・景観等の保護と継承の気持ちを共有できれば幸いです。